

平成22年塩尻市議会2月臨時会

総務環境委員会会議録

日 時 平成22年2月18日(木) 午前10時45分

場 所 全員協議会室

審査事項

議案第1号 平成21年度塩尻市一般会計補正予算(第6号)中 歳入全般、歳出2款総務費、4款衛生費
(2項清掃費を除く) 9款消防費、第2条繰越明許費

出席委員・議員

委員長	森川	雄三	君	副委員長	山口	恵子	君
委員	古畑	秀夫	君	委員	金田	興一	君
委員	小野	光明	君	委員	中野	長勲	君
委員	古厩	圭吾	君	委員	白木	俊嗣	君
議長	塩原	政治	君				

欠席委員

なし

説明のため出席した理事者・職員

省略

議会事務局職員

事務局長 酒井 正文 君 議事調査係長 中野 知栄 君

午前10時44分 開会

委員長 それでは、皆さんおそろいのようにありますので、委員会を開催したいと思います。ただいまから、2月臨時会総務環境委員会を開催いたします。委員の皆さんが全員そろっておりますので、早速はじめたいと思います。審査に入ります前に、理事者からごあいさつがありましたらお願いをいたします。

理事者あいさつ

副市長 どうも御苦労さまでございます。2月臨時会を開催いただきまして、総務環境委員会でございますけれども、この臨時会は、先ほど、市長のほうから招集の趣旨、提案する議案の内容等について御説明申し上げましたけれども、国の第二次補正予算、地方支援ということで、地域活性化・きめ細かな臨時交付金というものがもられました。この執行を早期にして、一日も早い経済対策に活用したいと、そういうことで臨時会をお願いし

まして、一般会計補正予算をお願いするものでございますので、なにとぞよろしく御審議いただきまして、お認めいただきますようお願い申し上げます。簡単ですが、開会にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。よろしくお願いたします。

委員長 御苦労さまです。それでは、ただいまから議案の審査を行いたいと思います。御承知のとおり、発言に際しましては、議事の円滑な進行のために委員長の指名を受けた者のみ発言といたします。議事進行への御協力をよろしくお願いたします。

議案第1号 平成21年度塩尻市一般会計補正予算(第6号)中 歳入全般、歳出2款総務費、4款衛生費(2項清掃費を除く)、9款消防費、第2条繰越明許費

委員長 それでは、議案第1号平成21年度塩尻市一般会計補正予算(第6号)についてを議題といたします。総務環境委員会に付託をされました部分についての説明をお願いしたいと思います。それでは、説明をお願いいたします。歳出からお願いします。

総務部長 それでは、15、16ページをお願いいたします。総務費の総務管理費の一般管理費のところでございます。16ページの説明覧で説明させていただきます。庁舎の施設管理費ということで、1つは営繕修繕料でございます。280万円余でございますけれども、内容的には、地下のスロープの照明とか、庁内の自動火災報知器とか、内線電話の移設工事がございまして、駐車場の補修工事、北の駐車場でございますけれども、それらを予定してございます。それから、庁舎の内部の下水排水管の改修ということと、庁内の案内看板の書きかえ等々を計画してございます。それが、トータル的に280万円余でございます。

その下の庁舎等改修工事、工事のほうでございますけれども、1点といたしまして、電話交換の機械室にアスベストがございまして、そのアスベスト除去工事といたしまして286万6,000円ほど。それから、もう1点でございますけれども、庁舎内にございますテレビをデジタル化対応にしますけれども、それが、配線工事等を含めまして240万円余でございますので、あわせて531万円ということでございます。なお、テレビにつきましては、現在16台ございますけれども、精査をいたしまして11台をデジタル対応にしたいと、このように考えておりますのでお願いをいたします。以上でございます。

地域づくり課長 続きまして、一般管理費の下、9目の支所費でございます。15節工事請負費であります。吉田支所管理運営費450万円の増額補正でございます。内容でございますけれども、吉田支所の多目的ホールの空調設備工事でありまして、このホールの利用は支所利用者全体の約半数を占めております。各種検診や、またはサークル活動など、非常に利用頻度が高いわけでありまして、冷房設備がないために、夏場の利用者からも冷房設備の要望等が今までありまして、今回、補正をお願いするものでございます。主な工事内容でございますが、パッケージエアコン2台の設置と、それにかかります電気工事一式でございます。以上です。

生活環境課長 同じページの一番下でございますが、霊園整備工事300万円でございます。よろしくお願いたします。その内容でございます。計画的に行っております東山霊園の外周の排水路改修工事、約75メートルでございます。それと、のり面工事ということで80メートル、これは、のり面の高い部分でございますが、二、三年前の災害等も含めまして植栽が落ちかけている、あるいは、石が転がり落ちてきている場所を80メートル、のり面工事をしたいというものでございます。それと、霊園聖地の返却がございまして、6基についての、新しく

販売しますが、その聖地の整備費を計上させていただいたものでございます。以上です。

消防担当課長 引き続き、21、22ページをお願いいたします。9款消防費3目消防施設費でございます。説明覧でございますが、消防施設整備費ということで、黒ぼつの消防施設修繕工事費500万円の補正をお願いをいたしたいものでございます。内容的には、消防施設ということで、詰所の屋根の修繕工事、あるいは防火水槽のふた、それから、消火栓格納箱などの修繕工事でございます。以上です。

委員長 歳出はそこまでですね。それでは、ここで一たん区切りまして、今までの歳出の関係で、委員の皆さんより質問、意見等がございましたらお出しをいただければと思います。何かございませんか。

小野光明委員 霊園整備事業の関係で、返却が6基あるというのですけれど、この返却というのは、一回使用されたものの返却なのか、その辺の内容をもう少し詳しく。

生活環境課長 実際に、聖地に墓石が建っているものもございまして、墓石がなくて今まで使用ということで、永代使用だけをされていて、もういらないので返却というものがございまして。それを、この次に使用される方に使っていただくわけですが、縁石等の整備を、縁石が割と下になっていまして、それが動いたりしていますので、その整備費です。

小野光明委員 その墓石というのは、遺骨はどうなるのですか。

生活環境課長 遺骨につきましては、いらなくなった方が、当然それを引き取るわけですので、別のところへ改葬という形になります。

小野光明委員 墓石も一緒に持っていくのですか。

生活環境課長 墓石については、その方が必要であれば移転になりますが、通常は、その方が自前で片付けという形をとらせていただいて、原則的には更地で返還していただいています。

中野長勲委員 16ページの庁舎の施設管理の中で、今、テレビ11台をデジタル化に対応ということだけれど、あとはどうするのですか。

総務部長 庁舎の中で実際に使っているのか、いらぬのかということも精査していただきました。したがって、ほかのものは、そこへ備え付けないという形になります。

中野長勲委員 そうすると、今まであったテレビは使わないものは使わなくて、極端に言えば台数を少なくしたと。これは買いかえということですか。

総務部長 そのとおりです。デジタル対応に買いかえます。

中野長勲委員 はい。わかりました。

金田興一委員 以前に、この庁舎の耐震・免震のお話があったと思うのですが、現時点での庁舎の耐震化の予定は、現在どのようになっているのですか。

総務部長 庁舎につきましては、後期計画の中でも相当後ろのほうに送ってございますので、当面はそのような形で考えております。

古畑秀夫委員 16ページの上の庁舎施設の部分で、電話交換室のアスベストを除去するというこのようだけれども、これは、そのままそこは使っているのか、アスベストを除去することになると、いろいろ大変で、密閉してやっているようだけれど、どのような形でやっていくのか。

総務部長 課長補佐のほうから答弁させますので、お願いします。

施設管理係長 今現在、電話交換機の機械室、5階にございますけれども、その天井裏に22.4平方メートル分のクリソタイルがございます。その機械室につきましては、当然のことですけれども、電話の交換機、それから情報推進で行っております光ファイバー等の情報関連の機械もあるということで、それを停止するわけにはいかないということで、稼働をしながらアスベストを除去するという方式を取らせていただく予定になっております。工事の方法としましては、その箇所を全て密閉しまして、大気圧よりも気圧を下げるということで除去をするということでありまして、要は、その部分だけを負圧にするということで、飛散が外に漏れないようにというやり方で行います。出入り口の部分につきましても、そのところから飛散がないような形での対応を取らせていただくという予定で行うようにしていきたいと考えております。以上です。

副委員長 16ページの吉田支所の関係ですけれども、現在、市内の支所で多目的ホールのようなところで、冷暖房の設備のないところは実際にありますか。

地域づくり課長 多目的ホールと言われているところでは、ないところは吉田、洗馬、北小野というところがございます。なお、参考であります、設置が済んでいるところは、東と宗賀が現在冷房設備の整っている支所でございます。以上です。

副委員長 そうしますと、吉田、洗馬、北小野の中で今回は吉田ということですが、その後、洗馬とか北小野に関してはどのような計画ですか。

地域づくり課長 多目的ホールと言いましてもそれぞれ構造が違いまして、特にこの吉田地区につきましては非常に窓が小さいということがありまして、風通しも悪く、非常に夏、蒸し暑いという状況が続いているということですので、こちらのほうを優先いたしました。以上です。

委員長 よろしいですか。ほかにございますか。ないようですので、歳出は一たんここでストップしまして、歳入へ移りたいと思います。歳入についての説明をお願いします。

財政課長 それでは、歳入と繰越明許について一括御説明をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。歳入につきましては6ページをごらんいただきたいと思います。今回、上程をいたしました補正予算につきましては、国の第二次補正および第一次補正の拡大措置に対応するためのものがございます。したがって、歳入につきましては、基本的に国の第二次補正の地域活性化・きめ細かな臨時交付金、それと、第一次補正の地域活性化公共投資臨時交付金の拡大分で、あわせましてこの補正額にございます2億4,047万5,000円を充当するものがございます。なお、歳出の事業費では、この交付金を使い切るために、入札差金等を考慮いたしまして多めの設定をしております。ですので、その分の4,301万1,000円は普通交付税を充当するものがございます。

続けて、4ページの第2表、繰越明許費でございますが、これにつきましては、10款の教育費中第5項社会教育費中総合文化センター管理諸経費、このうちの一部、先ほど御質問がございました300万円の非常用放送設備、これを除きまして、その他の事業につきましては全て平成22年度へ繰り越すものがございますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

委員長 それでは、委員の皆さんから何か御質問、御意見ございましたらお願いします。よろしいですか。

小野光明委員長 歳入に、交付金として地域活性化・きめ細やかな臨時交付金とあるのですが、これは国のことでしょうかけれども、どういう性格のものか少し説明してください。

財政課長 御承知のとおり、鳩山内閣になって初めての緊急対策ということで、第二次ということでございます。おもな内容は、地方支援ということで、この臨時交付金分は国において補正されたものでございます。ですので、内容といたしましては、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援するというこの中で、地域の活性化を目指すというものでございます。

小野光明委員 簡単に言うと、何にでも使えるのですか。

財政課長 平成22年1月1日以降に予算化された事業でなければ充当することができません。あと、基金への積み立てはできないということで、即、事業に使っていただきたいというものでございます。以上でございます。

委員長 ほかにないですか。よろしいですか。それでは、歳入歳出それぞれに意見、質疑がないようでありますので、ここで、決をとりたいと思います。議案第1号平成21年度塩尻市一般会計補正予算(第6号)について、原案のとおり認めることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

委員長 異議なしと認め、議案第1号については全員一致をもちまして可決すべきものと決しました。以上で当委員会に付託されました案件は終了いたしました。理事者から、ごあいさつがありましたらお願いをいたします。

副市長 その他で1件、よろしいですか。

委員長 はい、どうぞ。

その他

消防防災課長 その他で1点、お願いをいたします。昨日、吉田の市営団地におきまして火災が発生をいたしまして、お二人の遺体が発見されましたので、その概要につきまして御報告をさせていただきます。時間につきましては、午後3時頃覚知をいたしております。場所ですが、市営吉田団地のA棟14号、1階でございます。こちらの居住者でございますが、生活保護世帯の二人家族のお宅でございます。81歳の女性、それから38歳の女性二人住まいのお宅でございます。ここで、このお二人の遺体が発見されたということでございます。消防署で通報によりましてお宅のほうへお伺いをしまして、消防隊の救急隊が駆けつけまして中へ侵入いたしましたところ、台所のガスレンジ及び台所の壁面で焼損をしております。火災は既に鎮火をしている状況でございます。室内には目張りがしてあって、お二人の遺体が発見されたということでございます。火災の出火原因、あるいは死亡の原因等につきましては、現在、消防と警察で調査をしているところでございまして、現在不明でございます。以上、昨日の状況でつかんでいる段階での状況につきまして報告をさせていただきました。以上です。

委員長 はい。御苦労さまでした。それでは、副市長。

理事者あいさつ

副市長 どうも慎重な御審議をいただきまして、原案のとおりお認めをいただきましてありがとうございます。この補正予算、先ほどの議案質疑でもございましたけれども、お認めをいただきましたら早急に執行いたします

て、執行の趣旨にあうような経済対策ということでございますので、執行してまいりたいと思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。本日は、どうもありがとうございました。

委員長 以上で、2月臨時会総務環境委員会を閉会いたします。大変御苦勞さまでございました。

午前11時06分 閉会

平成22年2月18日(木)

委員会条例第29条の規定に基づき、次のとおり署名する。

総務環境委員会委員長 森川 雄三 印